

がん化学療法チーム研修会アンケート

開催日時：令和7年1月25日（土）13時～15時30分

◆職種について

回答人数 41人

医師(12人), 薬剤師(7人), 看護師(14人),
管理栄養士(2人), MSW (6人)

◆研修会の評価について

	全く良くなかった	あまり良くなかった	普通	良かった	非常に良かった
研修会の日時や会場は、良かったですか。	1	7	18	15	
	全く添っていません	あまり添っていません	普通	添っていた	非常に添っていた
この研修会の内容は、あなたのニーズ・期待に添っていましたか。	9	21	11		
	全く理解できなかつた	あまり理解できなかつた	普通	理解できた	非常に理解できた
この研修会のねらい、内容について理解できましたか。	6	19	16		
	全く役に立たない	あまり役に立たない	普通	役に立つ	非常に役に立つ
この研修会で学んだことは、日頃の業務の中で役に立ちますか。	3	15	23		

◆研修会を受講されてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- 他職種間での情報共有の結果、当初予定していた薬物治療計画よりも、より患者さんのニーズに沿った計画へと切り換えることが可能であることとその重要性を感じるグループワークであった。患者さんに広く選択肢を提示出来るためにも、日々の研鑽に努めたい。
- 化学療法を適切に行う上で、多職種で連携することの重要性を改めて感じました。グループワークで他施設の方針を聞いたことや、化学療法のプロフェッショナルである井岡先生の治療方針の選択の仕方を勉強できたことも大変良い経験になりました。
- 同じ視点や考え方もあれば、自分が着目していないポイントに気付かせてもらうことも多くありました。自院に限らず様々な意見を拝聴する中で、他職種の領域と思われることでも、積極的な発言や気付きを持つ大切さを感じました。その上でチームの専門職として貢献できるよう、研鑽を積んでいこうと思います。
- 研修準備より開催までありがとうございました。参考にさせていただきたい点が多々ありましたので、実践に移行できるようチームで取り組みたいと思います。
- 他病院での取り組みや症例についての検討内容を知ることが出来て勉強になった。
- 普段、多職種（特に医師）を交えての研修の機会があまりなく、とても勉強になり刺激になりました。ありがとうございました。
- 新薬のことも含めた症例でとても役に立ちました。
- 様々な病院のスタッフの方々や、井岡先生の意見を聞くことができ貴重な体験ができました。化学療法に携わらせて頂く中で興味深い話等も多々あり、勉強になりました。ありがとうございました。
- 普段は聞くことができない、他院の医師の考え方が聞けて考えること気づくことも多かったです。ピロイはまだ使用経験乏しいですが、CLDNの結果による第一選択として用いる機会が増えることが実感できました。鎮痛に対する以前との考え方の変化も聞けて良かったです。
- 非常に勉強になりました。実臨床に近い研修で面白かったです。
- 大変勉強になりました。今後の化学療法ケアに生かしていこうと思います。
- 事例症例が少し早めにもらえると事前に調べることができたと思う。
- 普段、他の医療機関について知る機会が少ないため、このような機会に参加でき、大変勉強になりました。また、多職種での連携を行いながら、患者様の治療が行うことの重要性も改めて実感することができました。本日の研修を踏まえて、今後の業務に努めていきたいです。

- ・治療方針がどのように決定していくのか、どのようなことが課題となってくるのか学ぶことができた。多角的にアセスメントを行い、本人の想いを尊重しながら活用できる社会資源の提供等、MSWとしての役割を認識することができた。
- ・多職種チームで対応する重要性を改めて認識する良い機会でした。大変勉強になりました。
- ・陪席参加でしたが大変勉強になりました。テーマが絞ったので論点が集中できてわかりやすかったです。当院は具体的なチーム活動の実績がないので大変参考になりました
- ・Zoomの操作に慣れずついていくのが大変でしたが、講義を学ぶことができました、他職種の方の意見などが聞いてよかったです。
- ・合併症を有する患者の化学療法を実施する際の様々なリスクをチームで情報共有し、安全・安楽に十分務めていかなければならないと思った。症例提示では、使用可能な薬剤を選択するにあたって、患者本人の意思決定（ACP）、キーパーソン、経済状況、家族の支援、社会資源等広く長期的な視野で考えていく必要性があり、非常に参考になった。
- ・産婦人科医だったので、消化器内科のDrが居て下さって助かりました。（ピロイは婦人科では使わないので）
- ・治療を進めていく上で、どういう点を気にしていくか理解することが出来ました。ありがとうございました。
- ・多職種がどのようなことを考えて診療しているのかよく分かった。他施設の情報も共有出来てとてもためになりました。
- ・井岡先生、山縣先生のご講演はものすごくためになりました。ありがとうございました。
- ・他病院の方針が確認出来て大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・「合併症をもつ……」という視点でもう少しお話を聞ければよかったと思う。
- ・がん診療において、多職種協働が重要と感じた。
- ・症例を大切にすること
- ・他職種との連携の大切さなど学べた。日々の業務で意識したい。
- ・今回は陪席での参加だったため、今後は正式に参加したい。
- ・多職種でグループワークをする機会が少ないため、勉強になりました。

◆あなたが研修会を開催される立場となった場合、今回の研修会で改善をしたら良いと考えられる点がありましたら、お聞かせください。

- ・同じ職種同士での意見交換の時間がもてると良いのではないかと感じました。
- ・症例内容について、昨年までは当日前もって開示されていたが今年はそれがなく、また前半後半に分かれていたため、事前にそれらを開示して頂けると、検討内容にももう少し反映することができたかもしれない。
- ・ピロイ使用時のサポートや使用方法に関して聞いて良かったです。さらに使用実績が増えると吐き気のみでなく、使用時の肌感覚での新たに注意することや、適応に関してわかってくることもあるかもと思います。実臨床で生かせる情報提供の場があると良いとも思いました。
- ・井岡先生からのお題スライドを再度確認しようとしたところ、どこのあるかがわからなかったため、お題を出した後にメールで送っていただくなどしていただいた方がわかりやすいかもしれません。
- ・症例が、もう少し早く確認できれば、事前学習も出来て、より良い研修になったのではないかと思います。
- ・アンケートをGoogleフォームにしていただけると、すぐに回答がしやすいかと思いました。
- ・グループワークの際、向こうの会話が聞きれませんでした。スライドがあったので理解できました
- ・今回初めてこの研修にさせていただいた。案内が前日だったので、資料を確認する余裕が少なかった。1週間くらい前など、もう少し早ければ資料の確認等がゆっくりにできたかなあと思う。治療における各施設での課題なども提示していただくと情報共有につながるように思う。陪席での受け入れありがとうございました。
- ・井岡先生への個人的な・組織的な感謝の気持ちなどを前面に押し出すのはよくないと思う。主旨が変わりそう…
- ・グループワークでの発表形式を事前にお知らせいただくとよかった（パワーポイントの作成）
- ・Zoomでの研修会が多いので、集合研修を実施していただきたいです。